

# 重点施策

## ③ 地域ぐるみの見守り・ 子育て支援体制の充実

---

- 地域ぐるみの子育て支援のまちづくり
- 子育て支援体制の充実

# 地域子育て支援拠点事業

## ○概要

公共施設や保育所等，地域の身近な場所で，乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談，情報提供等を行う事業

## ○対象

乳幼児のお子さんと保護者

## ○内容

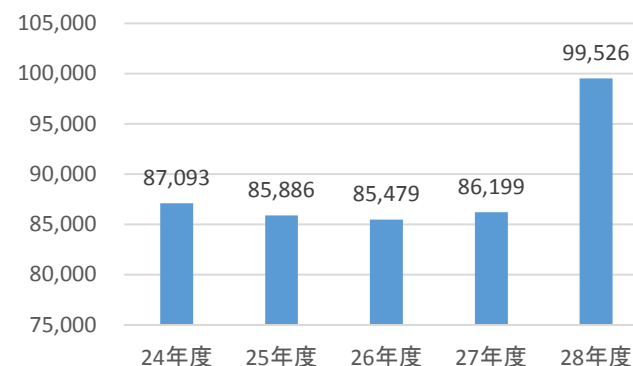
- ①子育て親子の交流の場の提供，交流の促進
- ②子育てに関する相談，援助
- ③子育て関連情報の提供
- ④子育てや子育て支援に関する講習等の実施

## ○施設数

単独施設 4か所

保育所併設施設 7か所

年度別親子利用者数(人)



リズム遊び(ぽけっとランド)

# 地域における子育て支援



★ 地域子育て支援センター (11か所)

◆ 子育てサロン (13か所)

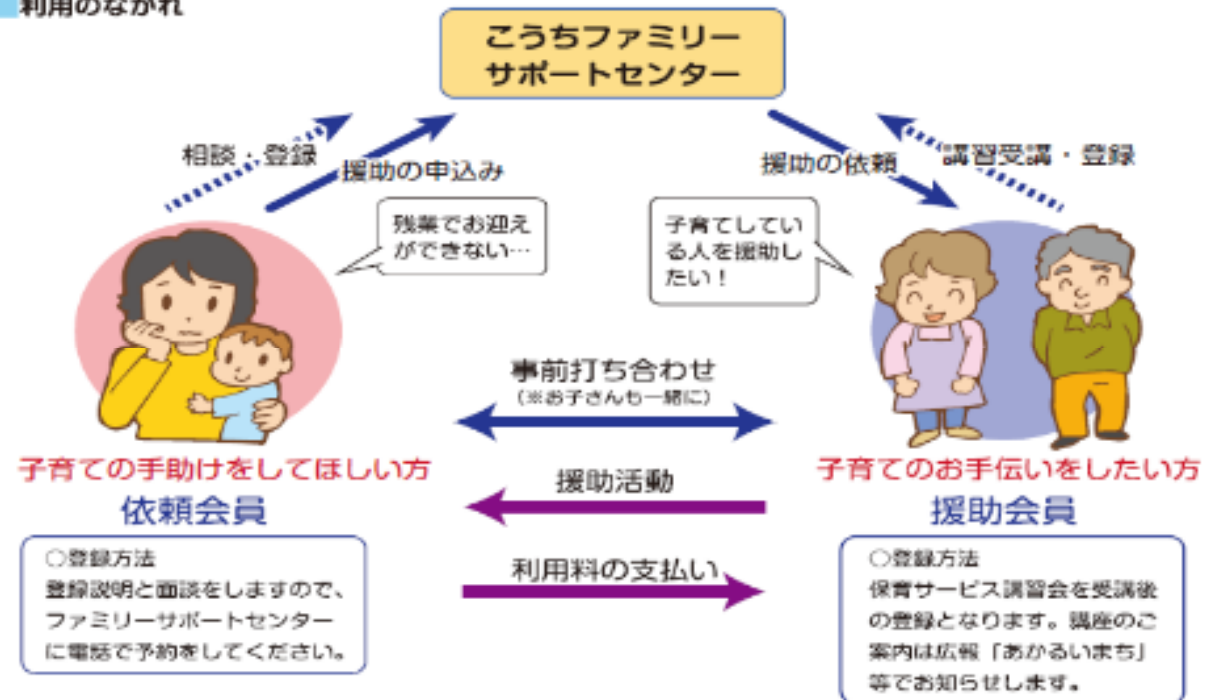
【平成29年6月30日現在】 3

# ファミリー・サポート・センター事業

## ○ 概要

地域において、託児や送迎などの育児援助を受けたい人(依頼会員)と育児援助を行いたい人(援助会員)がファミリー・サポートセンターに登録し、有償ボランティアによる相互援助活動を行う事業

利用のながれ





# ファミリー・サポート・センター事業

## ○ 対象

依頼会員：生後6か月から小学6年生までの子どもを持つ家庭

援助会員：市内在住の20歳以上の方で、心身共に健康であり  
相互援助活動に理解と熱意のある方

## ○ 内容

①会員相互の援助活動（保育所・幼稚園の送迎，習い事等の援助等）

②援助会員の拡充のための保育サービス講演会，  
資質向上のためのレベルアップ講演会

	実績		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
依頼会員	795	822	801
援助会員	425	411	410
両方会員	72	69	67
計	1,292	1,302	1,278
延利用件数	7,594	5,954	7,029

＜援助会員宅での預かり＞



1時間当たり600円  
※夜間, 土日等は700円



# 子育てに関する情報発信

## —こうちし子育てガイド ぱむ—

### ○概要

子育て支援について、目的別に分かりやすく整理した子育て応援情報誌

- ・「高知市子育て情報誌 Pamu」を全面改訂し、平成25年度から配布

### ○配布

次の場所で配布

- ・窓口センター
- ・ふれあいセンター
- ・地域子育て支援センター
- ・ファミリーサポートセンター

その他、赤ちゃん誕生おめでとう訪問の際に配布



# 子育てに関する情報発信

— [公式facebook]高知市こども未来部「すくすく子育て」—

## ○概要

平成28年2月1日から、公式facebookページ『高知市こども未来部「ほのぼの子育て」』を開設。

高知市こども未来部の業務・事業の紹介や子育て知識に関する情報等を子育て世帯に発信しています。

[高知市こども未来部公式facebookページ]

<http://www.facebook.com/KochiCity.honobonosodate>

高知市こども未来部

ほのぼの子育て

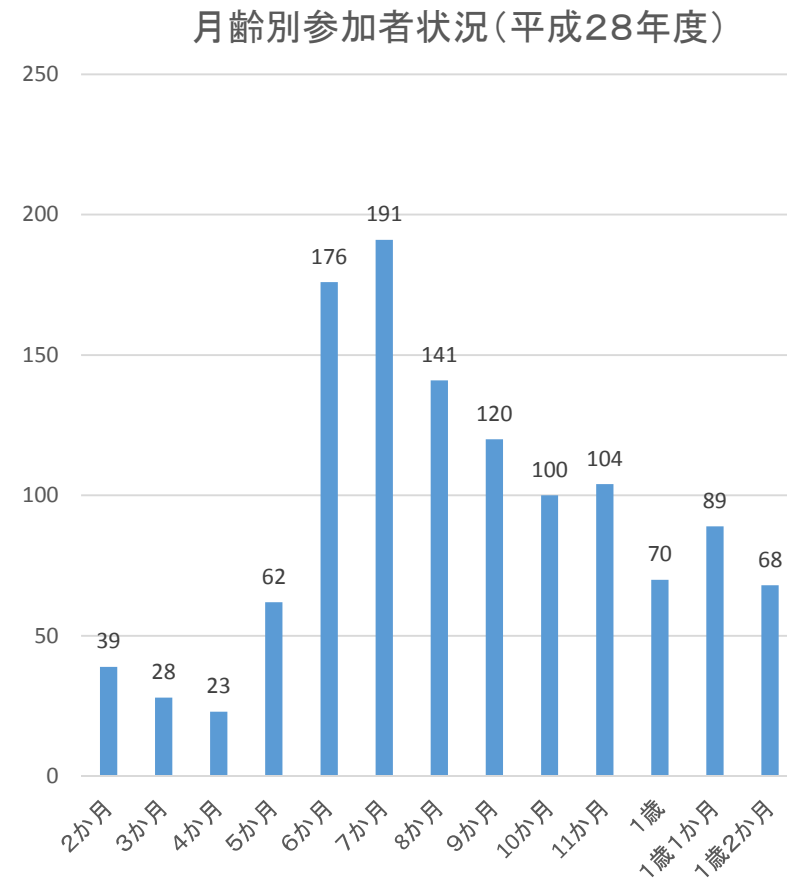
公式 Facebook

★ 高知市こども未来部の情報を発信中。  
★ こちらから「いいね!」をお願いします。

高知市こども未来部 検索

# 親子絵本ふれあい事業

- 概要  
乳幼児期から、絵本を通じてことばや心を通わすことの楽しさ大切さを親に伝え、親子のふれあいを促進するとともに、保護者の育児力の向上を支援する事業
- 対象  
生後2か月から1歳2か月の子どもと保護者
- 内容
  - ①親子のふれあいの大切さについての話とふれあい遊び
  - ②読み聞かせの方法や適した絵本の選定の仕方
  - ③高知市の子育て支援事業についての紹介
  - ④参加者同士の交流及び自由遊び
- 開催場所（平成28年度は42ヶ所で実施）  
ふれあいセンター，健康福祉センター，保健福祉センター，市民図書館こども室 など
- 引換冊数
  - 平成26年度 1,059冊
  - 平成27年度 1,060冊
  - 平成28年度 1,216冊



# 今後の方向性

- 1 地域子育て支援センターは、切れ目のない子育て支援の地域拠点施設として、機能強化を図るとともに、市の北部に新たに、1施設の整備を目指します。
- 2 子育てに関する情報発信は、「こうちし子育てガイドぱむ」、ホームページ等を使い利用者にとって、分かりやすく利用しやすいものになるよう取り組みます。
- 3 親子絵本ふれあい事業については、平成28年度から地域子育て支援センターでの実施を始め、地域の中における子育て支援の視点から、参加者にとってより充実した事業となるよう取り組んでいます。